

令和 6 年度

米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 令和 7 年 2 月 1 4 日（金）午後 1 時 3 0 分開会

場 所 米子市文化ホール 展示室

日 程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議 題
 - （１）令和 6 年度管理業務及び事業の実施状況について
 - （２）最近 5 年間の運営状況の推移について
 - （３）令和 7 年度事業計画（案）について
 - （４）そ の 他
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

令和 6 年度管理業務及び事業の実施状況に
ついて P2～P19

最近 5 年間の運営状況の推移について
P20～P23

令和 7 年度事業計画（案）について
P24～P32

【補足資料】
モニタリングについて P33～P40

米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 令和5年10月1日から
令和7年9月30日まで
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
清水 泰	公 募 委 員	会長
木田 ますみ	米 子 市 文 化 協 議 会	副会長
神庭 智子	米 子 市 文 化 協 議 会	委員
近藤 豊	米 子 市 自 治 連 合 会	委員
松山 禮三	米 子 市 公 民 館 連 合 会	委員
影山 壤士	米 子 青 年 会 議 所	委員
長富 直子	米子市女性人材バンク	委員
藤縄 和彦	連合鳥取西部地域協議会	委員
原 礼子	学識経験者（文化活動関係）	委員
中村 由利子	学識経験者（文化活動関係）	委員
坂本 貴俊	米 子 市 小 学 校 長 会	委員
堀場 善智	米 子 市 中 学 校 長 会	委員

(1) 令和 6 年度管理業務及び事業の実施状況
について

令和6年度 米子市公会堂管理業務及び事業の実施報告書

令和6年度 管理業務の実施状況 米子市公会堂

1 施設管理の充実

- (1) 施設の壁や扉の塗装、ピアノ椅子、机等備品の修繕を職員で行い、迅速な対応とコスト削減に努めた。
- (2) 施設内のトイレ等の案内板を新しいものに変更した。
- (3) 付近の歩道やバス停を毎日ボランティアで清掃するなど、施設周辺も含めた環境美化に努めた。
- (4) 建物の老朽化に伴う雨漏り等不具合が発生したが、日々の巡回により、早期発見・早期対応をすることができた。
- (5) 草刈り機による前庭の除草や敷地内の剪定、高圧洗浄機を用いての敷地内のブロック塀や石畳の洗浄を職員で行った。

2 利用者サービスの向上

- (1) ホワイエ本番利用の予約開始日を、これまでの利用希望月の3か月前から6か月前に変更し、イベント開催等の利便性の向上を図った。
- (2) 市民団体協働での公会堂ビジョン前花壇整備や玄関前花プランターの整備、メダカの飼育などを行い、中心市街地でありながら自然を感じられる環境を作り出すことで市民に憩いの場を提供した。
- (3) 地元報道機関等と共催で鑑賞事業を実施し、市民に質の高い文化芸術に安価で触れてもらう機会を提供した。

事業名	開催・ 実施期間	参加者数 (人)	内 容
鑑賞事業			
米子市公会堂虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)	ロビーコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらう。 令和6年度は40回記念コンサートで大ホールで開催。 入場料：一般500円、高校生以下無料 (11/23：一般2,500円、高校生以下500円) 会場：ホワイエ (11/23：大ホール)		
	7月6日(土)	156	笑顔で癒しの歌声 ゴスペルオーブ
	11月23日 (土・祝)	399	虹のひろば40回記念公演 海野幹雄と仲間たち チェロ四重奏の調べ
	3月6日(木)		リコーダークラブ たまごサンドとアップルティー
【新規】 ナイトタイムレコード	6月21日(金) 7月5日(金) 7月26日(金) 8月2日(金) 9月21日(土) 10月17日(木) 11月15日(金) 12月20日(金) 1月24日(金) 2月21日(金) 3月14日(金)		週末の夜を中心に、公会堂大ホールでレコードを聴く新規鑑賞事業。入場料を無料に設定したことで、市民が気軽に来場でき、懐かしみのあるレコードを鑑賞する機会を提供する。 入場料：無料 会場：大ホール
朝花美穂歌芝居コンサート (共催：(株)ファミリーアーツ)	7月12日(金)	443	米子市出身・朝花美穂の単独公演。歌謡浪曲、芝居や舞踊も交えたステージを披露した。 入場料：S席5,000円/A席4,500円/自由席(三階席)3,500円 会場：大ホール
【新規】 高木東六生誕120年記念 「朗読とピアノ・歌でつづる 高木東六パリ留学日記」 (共催：米子市立山陰歴史館、 わらべ館)	9月1日(日)	517	「水色のワルツ」などの作品で知られる米子市出身の作曲家、高木東六が生誕120年を迎えるのを記念し、顕彰事業として朗読とピアノ、歌唱の演奏会を開催した。 入場料：一般1,000円/高校生500円 会場：大ホール
米子歴史絵巻 ～能楽の夕べ～ (共催：米子市立山陰歴史館)	9月23日 (月・祝)	220	市内の史跡等を活用し、地域の伝統芸能の公演等を開催することで、地域の文化遺産を総合的に普及させる。令和6年度は国史跡米子城跡で能楽公演を開催した。 入場料：無料 会場：国史跡 米子城跡 三の丸駐車場特設ステージ
米子名画シアター	10月6日(日)	76	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらう。映画「毎日が夏休み」上映前にトークショーも開催。 入場料：一日券500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
【新規】 声優朗読劇 フォアレーゼン (共催：日本海テレビ)	10月13日(日)	710	人気声優が出演する、オリジナル朗読劇の初の鳥取公演を開催した。朗読とピアノの生演奏で、多くの観客を魅了した。 入場料：S席5,800円/A席4,800円 会場：大ホール
【新規】 クロアチアコンサート ～海の二滴～ (主催：中日クロアチア大使館、鳥取県、米子市)	10月16日(水)	233	クロアチア語と日本語が融合したバイリンガルコンサートを実施。公会堂は企画協力として携わった。 入場料：無料 会場：大ホール
【新規】 はじめてのJAZZ	10月25日(金)	224	実際にホールで音楽鑑賞をしてもらうことで、音楽芸術の素晴らしさを幅広い世代に伝えることを目的に開催。平日の昼間開催で、休日に音楽鑑賞が難しい方々に鑑賞機会を提供した。 入場料：一般3,000円/高校生以下2,000円(文化庁助成により高校生以下先着で無料) 会場：大ホール
第6回わっしょい米子祭り (共催：わっしょい米子祭り実行委員会、鳥取県文化振興財団、セカンドライン)	10月27日(日)	840	地元音楽文化の活性化を目的に、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドを中心としたコンサートを実施。特別ゲストに佐田山千恵をむかえ、地元学生とのコラボ演奏などを披露した。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 会場：大ホール
【新規】 NHK『新・BS日本のうた』収録 (共催：NHK鳥取放送局)	11月21日(木)	900	「新・BS日本のうた」の収録を実施。地方で歌唱披露する機会の少ない有名歌手が集い、名曲披露を行うことで、質の高いコンサートを市民に提供することができた。 入場料：無料 会場：大ホール
【新規】 吉本新喜劇65周年記念ツアー (共催：BSS山陰放送、吉本興業)	12月7日(土)	2,250	吉本新喜劇65周年記念ツアー 鳥取公演を開催。著名な芸人達による漫才の他、新喜劇を米子市で鑑賞する機会を提供することができた。 入場料：一般7,000円 会場：大ホール
【新規】 落語三人会 (共催：BSS山陰放送、鳥取県文化振興財団)	2月16日(日)		春風亭昇太・林家たい平・桂宮治の3人による落語公演。人気落語家による話芸を市民に楽しんでもらう。 入場料：一般4,500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
参加型事業			
市民交流事業	公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。 参加費：無料		
	5月18日(土) 19日(日)	311 289	春の文化祭(全館)
	8月14日(水)	900	米子盆踊り大会 米子市公会堂夏まつり(前庭：米子盆踊り実行委員会共催)
	10月26日(土)	231	米子市公会堂 ハッピー★ハロウィン ハッピーパレード(ひまわり駐車場：角盤町商店街振興組合共催)
	12月6日(金)	300	マチナカクリスタル点灯式(前庭：米子南高校、米子工業高校、県電業協会西部支部と共催)
	6月15日 6月22日 7月6日 7月20日 8月17日 8月24日 9月21日 9月28日 10月19日 11月16日 12月14日 12月21日 1月25日 2月1日 2月15日 2月22日 3月2日 (いずれも土曜日)		こども茶道くらぶ・華道くらぶ
【新規】			
アートな散歩 中心市街地を巡る (共催：米子市美術館、米子市立山陰歴史館)	10月14日 (月・祝)	22	日本の公共建築百選にも選ばれている米子市公会堂など中心市街地にある歴史的建築物やアートなどを巡った。 参加費：無料 会場：米子市公会堂周辺
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	8月6日(火)	12	米子高専と連携して、夏休みの子供向け工作教室を開催した。 参加費：無料 会場：ホワイエ
Feelおでかけ事業	12月2日(月)	160	クラシック音楽に関する講話と演奏 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団員弦楽四重奏 会場：淀江小学校(共催：日本オーケストラ連盟、新日本フィルハーモニー交響楽団、鳥取県文化振興財団)
教育普及事業			
財団連携事業 米子市文化財団 カルチャーフェスティバル 2024	9月16日 (月・祝)	2,155	当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設がワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂はeスポーツ部門を担当。フレイル予防などで話題のeスポーツを普及することができた。 会場：米子市公会堂

令和 6 年度 米子市公会堂 主な事業の実施状況



虹のひろば（40 回記念公演）



高木東六顕彰事業



はじめての JAZZ



米子盆踊り大会 & 夏まつり



ナイトタイムレコード



ハッピー☆ハロウィン



マチナカクリスタル点灯式



米子歴史絵巻

令和6年度 米子市文化ホール管理業務及び事業実施報告書

令和6年度管理業務の実施状況 米子市文化ホール

1 施設管理の充実

- (1) メインホール内の座席で擦り切れた部分が増えてきたため、順次、座面の張替えを行い、合わせて座席のネジ締めなどをして安全に使用できるようにした。
- (2) 屋外の利用時に熱中症などの対策で持込される野外テントの不足の際に対応できるように簡易型のテントの追加配備をした。
- (3) 開館から33年を経過し、建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回などを増やすとともに職員で対応できる修繕を行い、施設の美観向上を図った。

2 利用者サービスの向上

- (1) 全国大会など県外からの利用者が増え、文化情報の提供や公共交通機関の紹介など幅広い窓口対応を行った。
- (2) 前年度以上に施設の利用促進や主催事業の広報についてSNSなどのWeb情報の更新回数を増やしたことにより、最新情報を常に提供できるようにするなど情報発信のさらなる強化を図った。
- (3) 鳥取県文化振興財団の協力がある当ホール共催事業のチケット販売に限られましたが、インターネット上で購入できるWEBチケとっとりを利用し、遠方の購入者への利便性を図ることができた。
- (4) イベントホールの本番利用の予約開始日をこれまでの利用希望月の6ヶ月前から1年前に変更し、イベント開催等の利便性の向上を図った。

事業名	開催・ 実施期間	参加者数 (人)	内 容
鑑賞事業			
【新規】 メイン事業 鷺見恵理子 ヴァイオリンコンサート	3月23日(日)	400	鷺見三郎氏の孫である鷺見恵理子氏を迎えてヴァイオリンコンサートを開催する。育成部門の米子ユースオーケストラとの共演を予定。 入場料：無料
【新規】 竹田詩織ヴァイオリンソナタ & ピアノクアルテット (共催：鳥取アートプロダクション)	12月28日(土)	253	鳥取県出身のヴァイオリン奏者竹田詩織氏を中心としたトーク交えた楽しい演奏会で観客に喜ばれました。 入場料：2,000円
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル (共催：米子市教育委員会)	1月21日(火)	1,300 2回公演	舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡回する劇団四季ミュージカルを小学6年生に鑑賞できる機会を提供できた。 入場料：無料
【新規】 MALTA ライブ (共催：MUSIC&FOOD)	9月21日(土)	304	県内外で幅広く演奏活動をされているサックス奏者MALTA氏の熱いライブを観客に楽しんでもらえた。 入場料：3,000円
吉田兄弟 三味線演奏会 (共催：キャンディープロモーション)	11月13日(水)	436	吉田兄弟による津軽三味線の迫力ある演奏を多くの観客に楽しんでもらえた。 入場料：4,500円
参加型事業			
第66回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会)	6月15日(土)	1,059	米子市及び近郊で活動する音楽愛好者による参加者の相互連携を密にするとともに音楽の普及を図る5つのジャンルのコンサートをGAINA JAM (6/15)・JAZZ (6/22)・アコースティック (6/23)・フリージャンル (6/29)・合唱 (6/30) ステージを開催した。 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子コンベンションセンター
	6月22日(土)	668	
	6月23日(日)	692	
	6月29日(土)	851	
	6月30日(日)	632	
	計	3,902	

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業			
文化ホールでうたおう	4月～2月 (11回)		市民へ童謡普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌いながら楽しむ童謡の講座
懐かしのメロディーをうたう会 (月曜コース)	主に毎月 第2月曜日 (75分間)		月曜コースはメインホールで行い、多くの方々に懐かしい曲を楽しく歌っていただいた。 会員数：160人
童謡をみんなでうたう会 (木曜コース)	主に毎月 第4木曜日 (60分間)		木曜コースはイベントホールで行い、講師と参加者が熱心に講座に取り組んだ。 会員数：78人
どうようのおへや (チャイルドコース)	主に毎月 第4木曜日 (30分間)		幼稚園・保育園通園前の幼児と保護者対象で体を動かしながら楽しく歌ってもらった。 会員数：14人
わらべ館コンサート	11月11日(月)	160	月曜コース会員を対象にわらべ館から派遣された特別講師による歌唱指導を受けた。
童謡特別講座	3月2日(日)		童謡講座受講生以外も一緒に参加できる演奏会形式の特別コンサートである。 会場：メインホール 入場無料 入場者：300人予定
ダンス・フェス1 ver. 16	2月8日(土) 2月9日(日)		ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図ることにより、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 会場：米子市公会堂 入場料：各日1,000円 入場者：1,500人予定
市民交流事業	8月8日(木)	51	「お仕事チャレンジ舞台体験」 小学生に舞台照明、音響、ステージパフォーマンスの3つのジャンルをすべて自分で操作できる体験会を実施した。
	6月3日(月)	16	多目的広場植栽活動 春と秋の年2回、米子高校草花コース2年生が栽培した花苗を生徒のデザインで花壇に一緒に植栽を行った。
	10月28日(月)	17	
	10月26日(土)	8,000	鳥取県などと共催する「農と食のフェスタinせいぶ」において多目的広場ダンスイベント、スイーツ通りを開催し、多くの来場者に食と文化を同時に楽しんでもらった。
	10月27日(日)	9,000	
	11月29日(金)	100	YONAGOファンタジア点灯式 光アートパフォーマンスショー 会場：多目的広場 鳥取県電業協会西部支部共催 ※イルミネーション点灯期間11/29～1/31

事業名	開催・ 実施期間	参加者数 (人)	内 容
参加型事業			
【新規】 SUN-INハンドメイドフェスタ (共催：とっとりコンベンション ビューロー)	11月30日(土)	3,000	山陰地方で活動するハンドメイド制作者による雑貨 等の販売やリラクゼーション体験、フードブースの イベントを開催した。 会場：米子コンベンションセンター 米子市文化ホール
東大人文・淀江プロジェクト 第3回淀江シンポジウム (共催：東大人文・淀江プロジェ クト)	11月30日(土)	180	「現代によみがえる上淀廃寺の魅力」と題して東京 大学文学部淀江研究のプロジェクトのシンポジウム を開催した。 会場：米子コンベンションセンター小ホール 入場料：無料
教育普及事業			
鷺見三郎顕彰事業 第32回 米子ユースオーケストラ 演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業実行委 員会)	3月23日(日)		学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を 育成し、音楽文化振興に努めることを目的に、年間 を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行うこ とで、郷土の誇る鷺見三郎氏をさらに沢山の方に 知ってもらい、継続して顕彰事業を行う。 会場：メインホール 入場料：無料(整理券発行) 入場者：400人予定
Feelおでかけ事業	10月26日(土)	337	ホールに出かける機会の少ない方を対象した「おで かけ事業」BLACK BOTTOM BRASS BANDミニステー ジを「つながるマルシェinえる・もーる」で実施し た。 会場：ひまわり駐車場
情報提供事業	通年		文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進 や事業PRをするためのホームページやSNSの随時 更新や、3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月 発行し、友の会会員等に配布した。
財団連携事業 米子市文化財団 カルチャー・ フェスティバル2024	9月16日(月・祝)	2,155	当財団が管理している施設等が一堂に会し各施設が 特色あるワークショップ等を開催することにより、 米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活 動への関心を広げた。文化ホールは「もっと知りた い！米子城」としてVRゴーグルやスマートフォンを 使い「VR体験米子城跡」や米子城跡関連の品物や写 真展を開催した。 合計人数：2,155人(米子市立山陰歴史館、米子市 埋蔵文化財センターと合同) 会場：米子市公会堂
連携事業			
【新規】 ぶらっと下町日和 (連携：NPO法人夢蔵プロジェクト、 日の出湯元気ふろプロジェクト、よなご まちジャズプロジェクト)	5月3日(金・祝) 5月4日(土)		下町界隈の歴史や文化の魅力と音楽文化の活性化を 図るため、「YORAIYA角盤」や昔ながらの銭湯など でジャズライブなど複合イベントを展開した。 会場：YORAIYA角盤、日の出湯、古民家等

事業名	開催・ 実施期間	参加者数 (人)	内 容
【新規】 そこにある絶景 米子城 フォトギャラリーⅡ (連携：鳥取大学医学部附属病院、米子市立山陰歴史館)	5月7日(火)～ 5月31日(金)		米子城のおひざ元である鳥取大学医学部附属病院において、楽しみながら米子城に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、同病院に設置してあるジオラマや米子城VRなどについて紹介した。 会場：鳥取大学医学部附属病院ギャラリー
【新規】 絶景の城 米子城フォト展Ⅱ (連携：米子市立図書館、米子市立山陰歴史館)	8月9日(金)～ 8月27日(火)		米子城城下町エリアにある米子市立図書館において、米子城～城下町に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、加茂川地蔵や加茂川まつり、まちなか観光案内所、米子城武者隊の取組などについて紹介した。 会場：米子市立図書館
受託事業			
【新規】 米子城ガイド施設展示 業務 (連携：米子市立山陰歴史館)	5月11日(土) 6月27日(木) 9月30日(月) 3月中		米子城跡ガイド施設において、米子城跡に関する写真や資料の展示業務を行う。

令和6年度 米子市文化ホール 主な事業の実施状況



2024.05.03-05_ぶらっと下町日和



2024.05.07-31_鳥大米子城フォトギャラリーⅡ



2024.06.15_第66回米子市音楽祭 (GAINA JAM)



2024.06.15-30_第66回米子市音楽祭



2024.08.08_お仕事チャレンジ舞台体験



2024.08.10-30_図書館米子城写真展Ⅱ



2024.09.21_MALTA FESTA 2024



2024.11.11_わらべ館童謡コンサート

令和6年度 米子市文化ホール 主な事業の実施状況



2024.11.24_ハンドメイドフェスタ



2024.11.29_Yonago ファンタジア 光アートパフォーマンス



2024.12.28_華麗なるヴァイオリンソナタ&ピアノクアルテット



2025.01.21_こころの劇場 劇団四季ミュージカル

令和6年度 米子市淀江文化センター管理業務及び事業実施報告書

令和6年度管理業務の実施状況 米子市淀江文化センター

1 施設管理の充実

- (1) 会議室1・2の屋上の防水シートが破れた為、ブチルテープで応急修繕し、漏電した箇所は絶縁作業を実施した。
- (2) 通信系ケーブルの劣化防止のため、引込口カバー部分の補修を実施した。
- (3) 水道工事を実施するため、水栓弁内の堆積砂利を除去し、漏水箇所も修繕した。
- (4) 日吉神社側の竹を伐採したり、周辺の樹木を適切に管理し、美観向上に務めた。
- (5) 楽屋通路の空調ドレン配管不具合による天井水漏れに迅速に対応し、楽屋系統空調ドレン配管修繕を実施した。

2 利用者サービスの向上

- (1) 「桜奏」を3年ぶりにロビーで開催し、中庭の桜を眺めながら生演奏を鑑賞していただいた。
- (2) 全国公立文化施設協会加入館への爆破予告を受信したため館内巡回をし、来館者の安全に資した。
- (3) 公衆電話を設置してほしいという要望を受け、事務室の電話を貸し出す旨のポップを作成、掲示した。
- (4) 10月、11月にある歴史講演会を円滑に遂行できるように東大人文・淀江プロジェクト交流会に参加した。
- (5) 玄関階段の躓き防止用トラテープを張替えた。
- (6) 聴覚障害者対応のために耳マークを表示し、ホワイトボードを購入、より円滑に筆談できるようにした。
- (7) 非常用自家発電機の更新を条件に防火対象物点検の特例に係る認定を受けた。
- (8) スタッキング椅子座面クリーニングをし、利用者のサービス向上に資した。
- (9) 男女トイレの貯水タンク不具合修繕を迅速に行い、利用者の便宜を図った。
- (10) 当初事業計画に加えて、淀江ゆめ温泉白鳳の里2階で上淀廃寺彼岸花ウィークの特別企画として雅楽演奏会を実施し、日本古来の音楽に触れる機会を提供した。

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
鑑賞事業			
さなめラララ♪すてーじ 桜奏～はるかなで～ (共催：さなめラララ♪すてーじ 実行委員会)	4月7日(日)	113	季節感を取り入れながら、地元で活躍して おられる音楽グループの発表の場を作 るとともに、鑑賞型のミニコンサート 「桜奏(はるかなで)」を実施した。 出演者：HMピース、足塚正治・角伸幸 DUO、ほりピ 入場料：大人500円、高校生以下300円 会場：ロビー
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズ コンサート実行委員会)	5月18日(土)	225	子どもから大人までジャズを楽しむコン サートを実施した。 出演者：クニ三上、池田聡、横山和明 会場：大ホール
星空コンサート (連携：音の絵本作成委員会、 よなご星の会、さなめラララ ♪すてーじ実行委員会、 米子市児童文化センター)	7月27日(土)	183	宮沢賢治の作品を、朗読と楽器の生演奏 で紹介した。屋外の天体観望会は曇天の 為中止した。 出演者：須々木竜紀、湯浅いづみ、中垣 直久、渡邊芳恵、よなご星の会 入場料：一般500円、高校生以下300円、 親子ペア700円(ひざ上幼児無料)(当日各 100円増) 会場：大ホール
めざせ！球根5万球 上淀廃寺 彼岸花ウィーク 雅楽演奏会 (共催：上淀白鳳の丘展示館、 米子市伯耆古代の丘公園)	9月21日(土)	148	日本古来の音楽である音楽の雅楽のコン サートを実施した。 出演者：鳳鳴雅楽会 入場料：無料 会場：淀江ゆめ温泉2階
【新規】 ロケットくれよん 20周年記念ライブ「な・か・ ま」 in 鳥取・米子 (共催：米子に皆を呼ぶ会)	11月17日(日)	564	地元出身で全国で活躍しているアーティ ストの20周年コンサートを実施した。 出演者：ロケットくれよん、中川ひろた か、鈴木翼、福田翔、gaagaaS 会場：大ホール
【新規】 2024日産労連NPOセン ター「ゆうらいふ21」第48回 クリスマスチャリティー公演 (共催：日産労連NPOセンター 「ゆうらいふ21」)	12月9日(月)	165	日産労連福祉基金により、心身にハン ディキャップのある人たちが夢や希望を 育んでもらうために劇団四季のミュージ カル公演を実施した。 出演者：劇団四季 会場：大ホール
ファミリーコンサート ～音楽のおもちや箱～ (連携：特定非営利活動法人 こども未来ネットワーク)	12月21日(土)	323	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂け るコンサートを地元の演奏家と企画し、 1日2ステージ実施。NPO法人こども未来 ネットワークによる「木のおもちや体験 コーナー」をホワイエで開催。 出演者：佐々木まゆみ、小谷弘幸、吉田 章一、渡邊寛智、渡邊芳恵、宮崎貴良 入場料：子ども(0才～中学生)300円、 一般500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
参加型事業			
市民交流事業	地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。		
	4月1日(月)～ 3月31日(月)	-	さなめ木彫会作品展示
	4月27日(土)～ 5月6日(月・振)	647	定点カメラでみつけた 日吉神社に集まるどうぶつたち
	4月16日 5月14日 6月11日 7月9日 8月6日 9月10日 10月8日 11月12日 12月10日 令和7年 1月7日 2月4日 3月11日 (いずれも火曜日)		ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会を提供した。1月にはレクチャー講座、2月にはSPレコード鑑賞会をを実施予定。 会場：イベントホール
	7月13日(土)～ 7月27日(土)	828	星空コンサート音の絵本「注文の多い料理店」イラスト展
	11月14日(木)	580	第23回ゆめ講演会
	1月12日(日)	175	「さなめ寿劇場 其之八」桂文吾、錦亭だい吾、大門社中、マジカル江島
	2月17日(月)～ 3月3日(月)	-	淀江の四季フォトコンテスト2024
	3月11日(火)～ 3月30日(日)	-	彼岸花の里俳句 フォト俳句コンテスト作品展
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり実行委員会、連携：米子市淀江町赤十字奉仕団木曜の会、米子市児童文化センター)	10月27日(日)	171	子ども向けの絵本読み聴かせ、紙芝居を実施した。(よどえ夢まつり全体参加者数3,500人) 会場：ホワイエ
学ぶ楽しむ淀江の歴史遺産講座 国史跡向山古墳群史跡指定25周年記念 古墳めぐり (ウォーク) (共催：上淀白鳳の丘展示館、米子市伯耆古代の丘公園)	11月16日(土)	12	古墳をめぐるウォークで現地解説を実施した。 会場：向山古墳群周辺
学ぶ楽しむ淀江の歴史遺産講座 国史跡向山古墳群史跡指定25周年記念 歴史講座 淀江の盾持人物 -墳輪を読み解く- (共催：上淀白鳳の丘展示館、米子市伯耆古代の丘公園)	11月16日(土)	55	墳輪についての講演会を実施した。 会場：イベントホール

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
参加型事業(続き)			
東大人文・淀江プロジェクト第3回市民講座「一から学ぶ上淀廃寺の基礎知識～ふるさと淀江の宝を学ぼう～」 (主催：東大人文・淀江プロジェクト)	10月12日(土)	122	今年で3年目の東京大学文学部淀江研究のプロジェクトの市民講座を実施した。 会場：宇田川公民館 入場料：無料
開放舞台。	4月20日(土)、 21日(日)	24	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールでは、反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただいた。 会場：大ホール舞台
教育普及事業			
Feelおでかけ事業	調整中、未定		普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行う予定。 会場：未定
米子高専連携事業 夏休み子ども体験教室 (連携：米子高専・米子市美術館)	8月19日(月)	12	工作教室を実施した。 (小学1年～6年生対象) 会場：イベントホール
財団施設連携事業 米子市文化財団 カルチャー・フェスティバル2024 「ハニワのお面をつくろう」 (上淀白鳳の丘展示館・米子市伯耆古代の丘公園と合同)	9月16日(月・祝)	2, 155	財団が管理している施設が一堂に会し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。上淀白鳳の丘展示館と米子市伯耆古代の丘公園と協力して実施した。 合計人数2, 155人 会場：米子市文化ホール

令和 6 年度 米子市淀江文化センター 主な事業の実施状況



さなめララ♪ すてーじ桜奏



星空コンサート



ファミリーコンサート



市民交流事業 ランチタイムレコード



市民交流事業 さなめ寿劇場



市民交流事業 ロビー展示



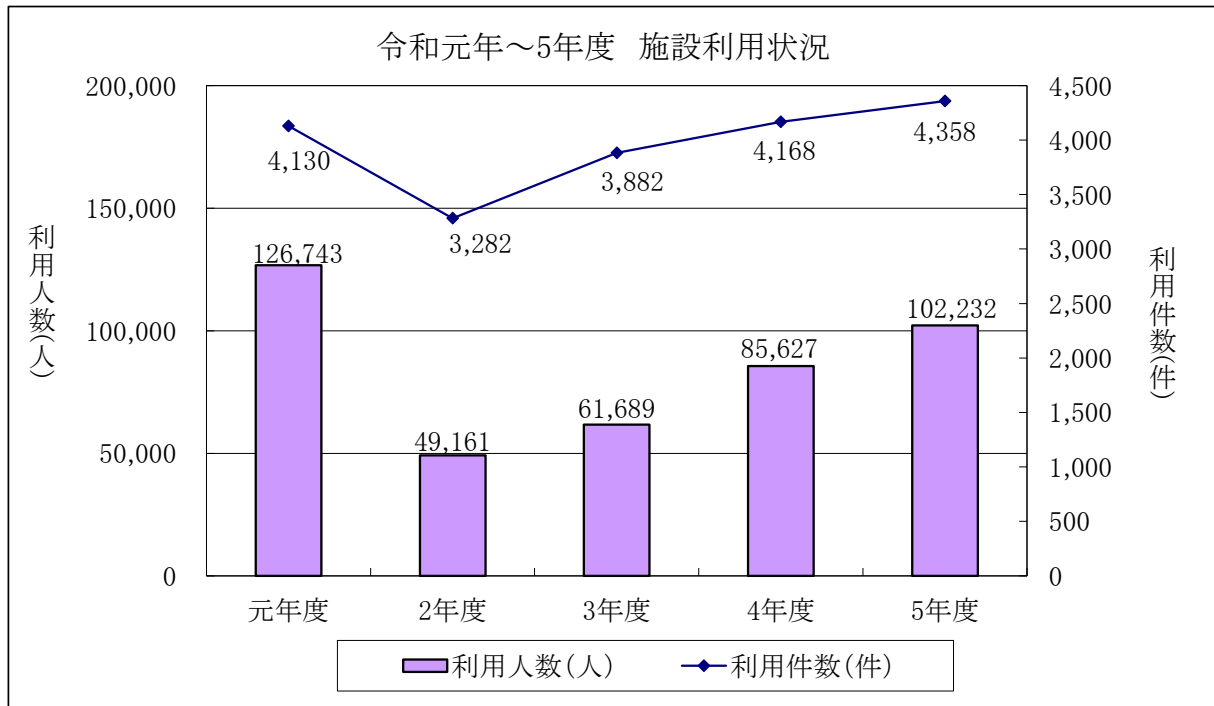
夏休みこども体験教室



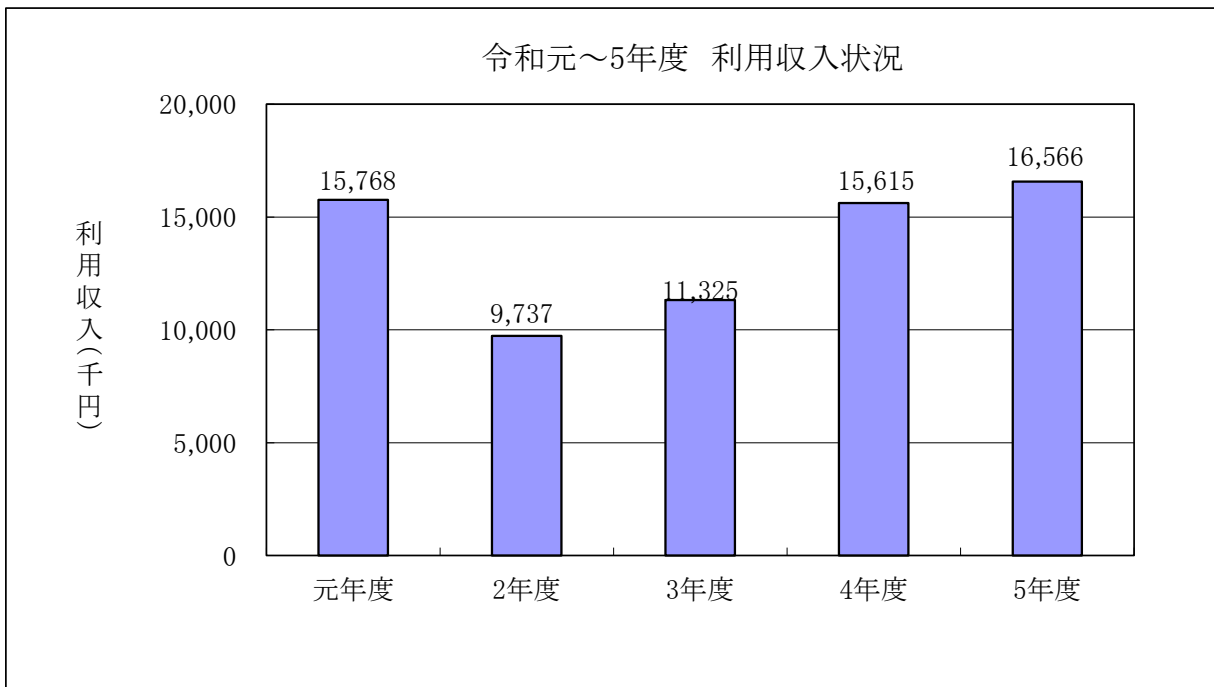
こども夢ひろば

(2) 最近の 5 年間の運営状況の推移について

令和元年度～5年度 米子市公会堂運営状況

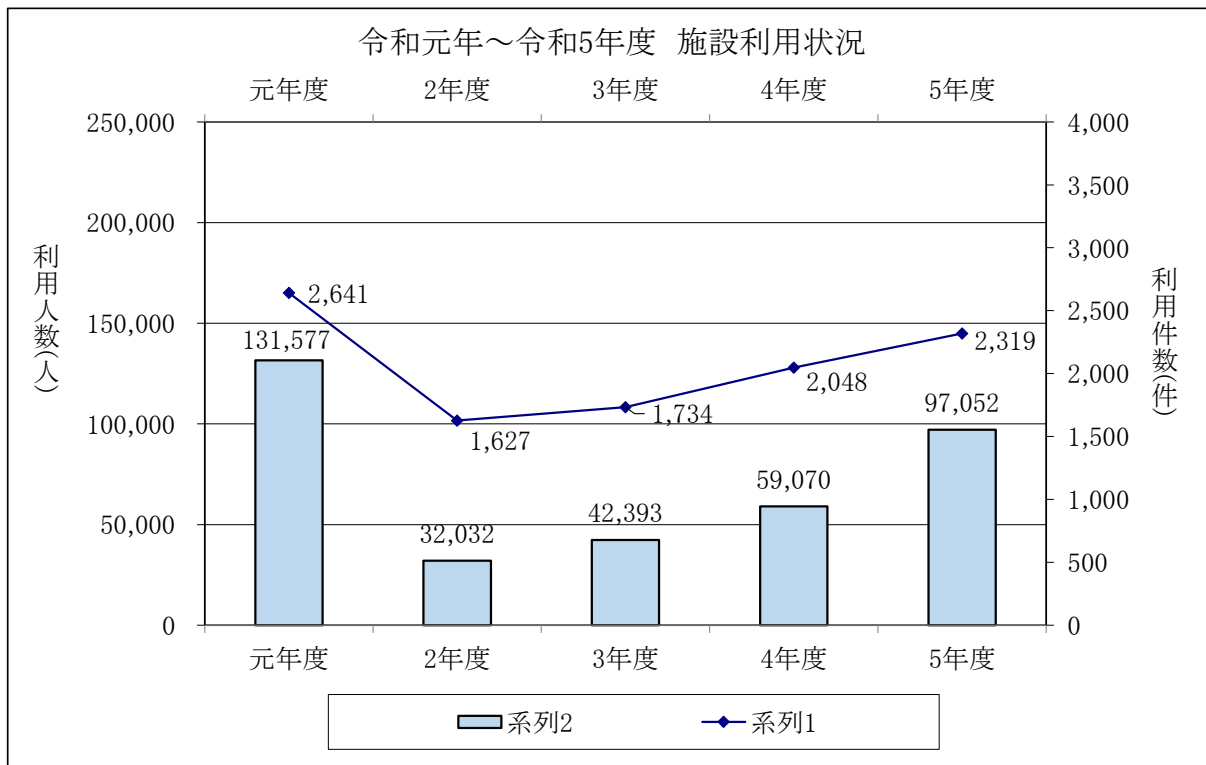


	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用人数(人)	126,743	49,161	61,689	85,627	102,232
利用件数(件)	4,130	3,282	3,882	4,168	4,358

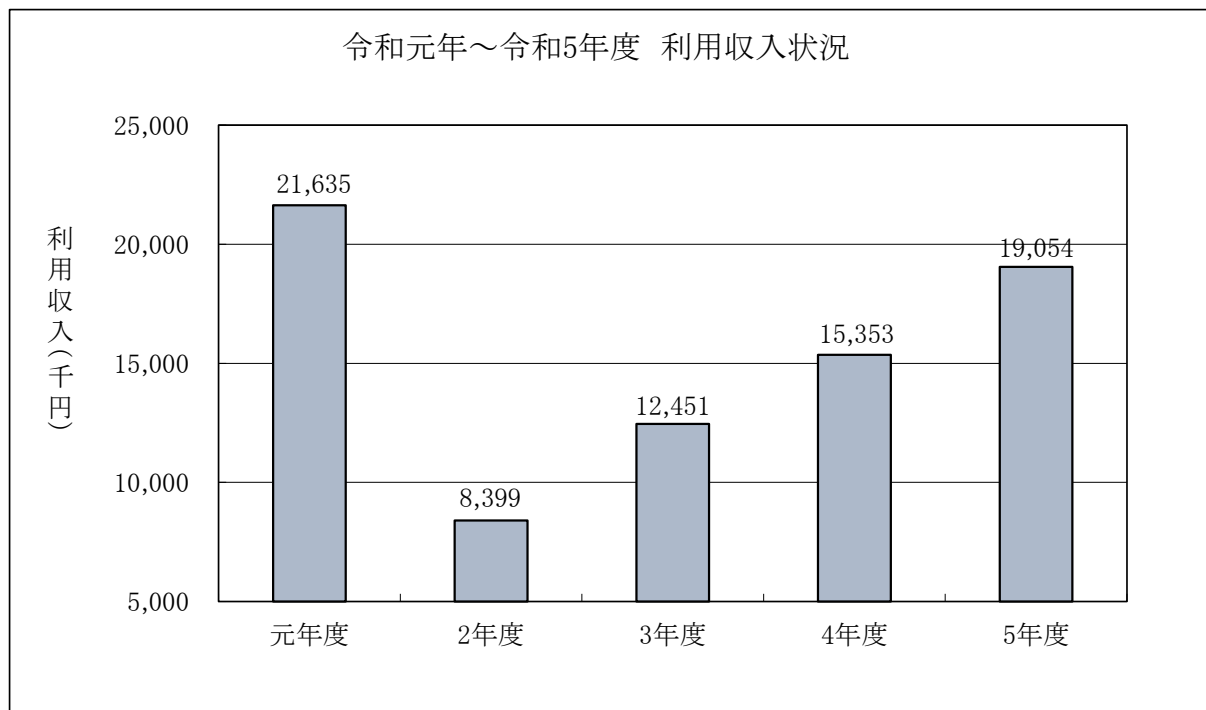


	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用収入(円)	15,768,092	9,736,824	11,324,878	15,615,458	16,565,729

令和元年～令和5年度 米子市文化ホール運営状況

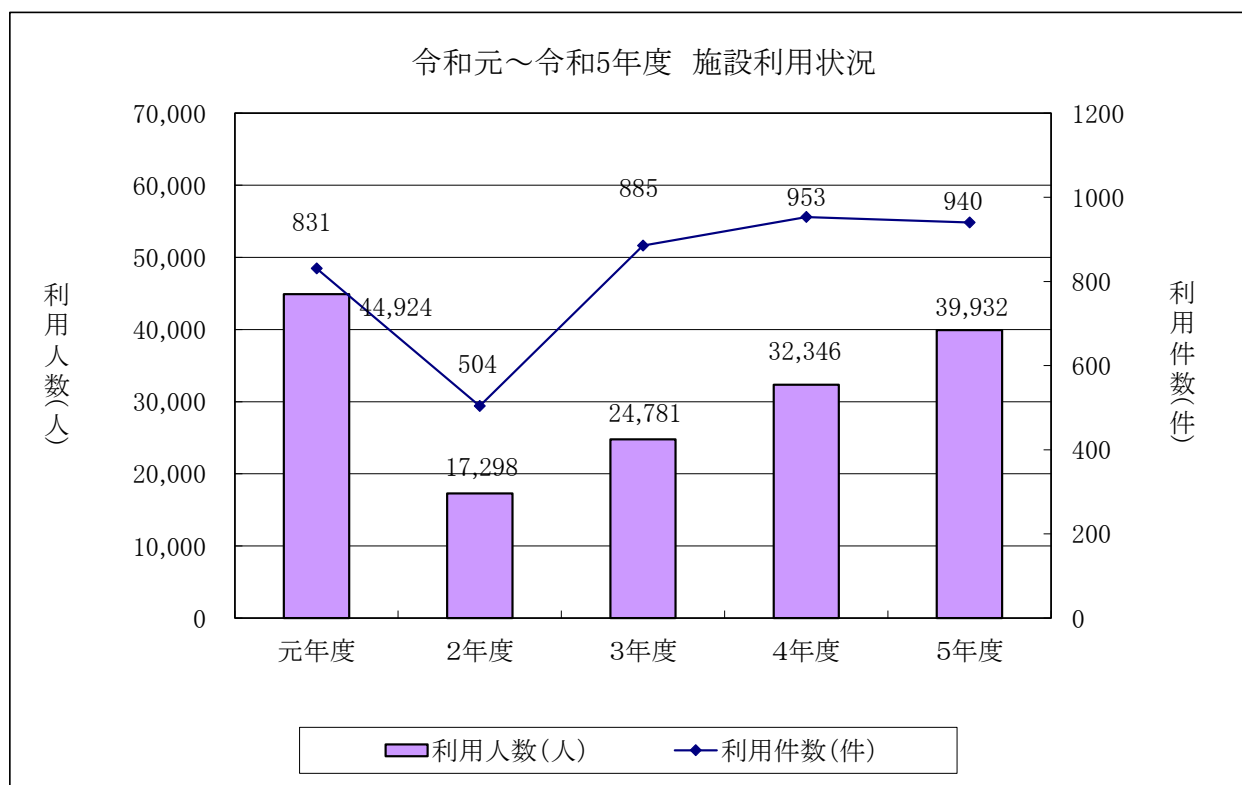


	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用人数(人)	131,577	32,032	42,393	59,070	97,052
利用件数(件)	2,641	1,627	1,734	2,048	2,319

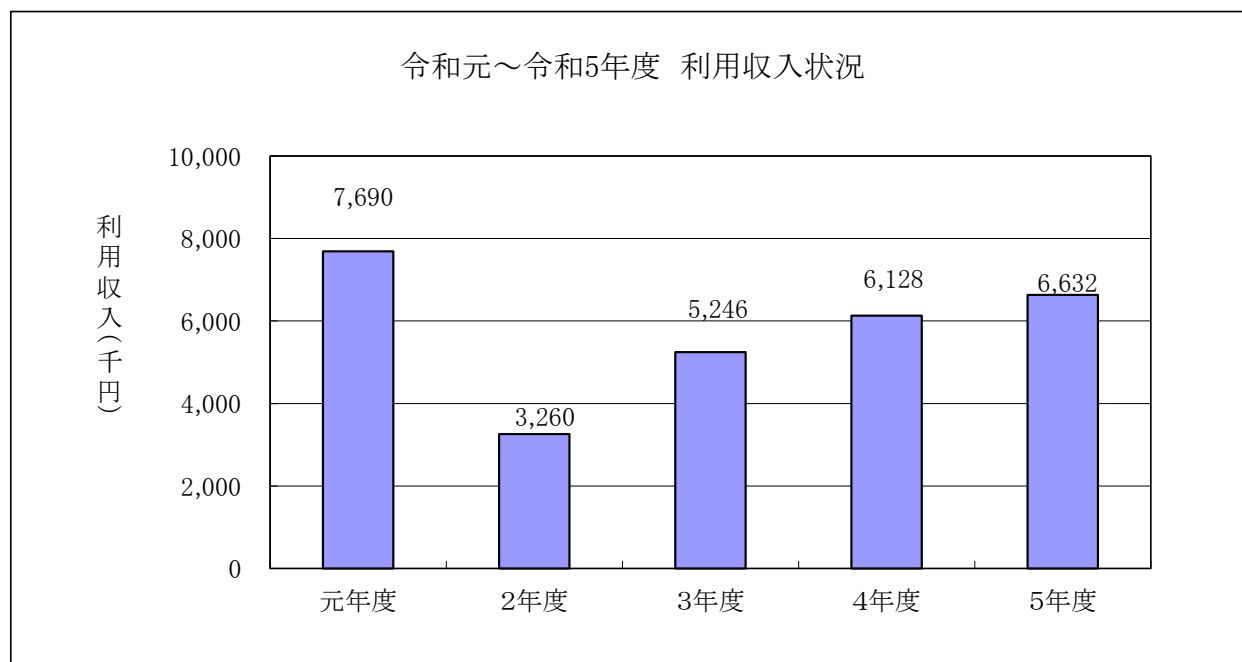


	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用収入(円)	21,635,444	8,399,343	12,451,463	15,353,379	19,053,896

令和元年度～令和5年度 米子市淀江文化センター運営状況



	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用人数(人)	44,924	17,298	24,781	32,346	39,932
利用件数(件)	831	504	885	953	940



	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
利用収入(円)	7,690,432	3,259,505	5,246,484	6,127,876	6,631,971

(3) 令和7年度事業計画(案)について

1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切にしたい事業展開

2 重点施策

(1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様の文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ○万作の会 狂言公演 | ○新日本フィルハーモニー交響楽団米子公演 |
| ○Guitar Duo Recital | ○鳥取県文化振興財団等共催事業 |
| ○こころの劇場 劇団四季ミュージカル | ○米子名画シアター |
| ○星空コンサート | ○0才からのジャズコンサート |
| ○ファミリーコンサート | ○山本耕平テノールリサイタル |
| ○米子歴史絵巻 | ○MALTAライブ |

(2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- | | |
|-----------------|----------------|
| ○虹のひろば | ○わっしょい米子まつり |
| ○米子市音楽祭 | ○鷺見三郎顕彰事業 |
| ○米子高専連携講座 | ○ダンス・フェス1 |
| ○文化ホールでうたおう | ○さなめラララ♪すてーじ |
| ○こども夢広場 | ○開放舞台。 |
| ○財団施設連携事業 | ○夏休み子ども体験教室 |
| ○歴史講座 | ○東大人文・淀江プロジェクト |
| ○チリンとドローンのコンサート | |

(3) 鑑賞・参加の機会提供

市民の皆様の発表や交流の場としてロビーや広場等施設を活用したイベント等を展開するとともに、日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供する。また、これらの取組を周知するため情報提供に努める。

- | | |
|---------|-------------|
| ○市民交流事業 | ○Feelおでかけ事業 |
| ○情報提供事業 | |

(4) 地域の文化・活力向上のための多様な取組

組織との連携及び財団が管理・運営する施設間の連携などによるネットワークを構築し、市民の皆様の多様なニーズや地域課題に対応するため、行政や各種団体、企業、学校等様々な地域の文化・活力の向上に資する取組を展開する。

- 連携事業

(5) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点に立ったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

令和7年度米子市公会堂 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
米子市公会堂 虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)	ホワイエコンサートを実施して、地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。 入場料：一般500円、高校生以下無料 入場者数：300人	年3回予定
新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演 (共催：鳥取県文化振興財団)	国内の第一線で活躍する新日本フィルハーモニー交響楽団の公演を実施し、良質な交響楽を市民に提供する。 入場料：未定 入場者数：800人	7月19日（土）
米子名画シアター	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらう。 入場料：一日券500円 入場者数：300人	7月予定
【新規】メイン事業 万作の会 狂言公演 (共催：鳥取県文化振興財団)	野村万作、野村萬斎をはじめとする、「万作の会」の狂言師による狂言公演を行い、伝統芸能の魅力を市民に発信する。 入場料：未定 入場者数：800人	9月5日（金）
米子歴史絵巻 (共催：米子市立山陰歴史館)	米子市内の史跡を活用し、地域の伝統芸能の公演等を開催することで、地域の文化遺産を総合的に普及させる。 入場料：無料 入場者数：100人	未定
第7回 わっしょい米子まつり (共催：わっしょい米子祭り実行委員会、セカンドライン)	地元音楽文化の活性化を目的とし、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドと地元学生等によるコンサートを開催する。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 入場者数：500人	11月16日（日）
公共機関等共催事業	公共機関や地元報道機関等と共催することで、良質な事業をより多く市民に提供する。	未定

参加型事業		
市民交流事業	前広場や大ホールを会場に、コンサートや祭り、展示などの催しを実施する。継続事業①春の文化祭②夏祭り③米子盆踊り大会④ハロウィン⑤イルミネーション・マチナカクリスタル、新規事業⑥チリンとドローンのコンサートほか	①5月24日(土)、25日(日) ②8月14日(木) ③8月14日(木) ④10月予定 ⑤12月5日(金) ⑥9月14日(日)
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を開催する。令和7年度の内容は検討中。	未定
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	10月4日(土)

令和7年度米子市文化ホール 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
【新規】 Guitar Duo Recital 大萩康司 朴葵姫 (共催：日本コロンビア)	クラシックギター界の現世代トップランナー大萩さん、朴さん2人によるスペシャルデュオコンサートを開催する。 入場料：(一般)4,000円 入場者：400人	4月27日(日)
MALTA ライブ (共催：MUSIC&FOOD)	米子市在住で世界で活躍するジャズサックス奏者MALTA氏がセルフプロデュースする「MALTAライブ」を開催する。 入場料：未定 入場者：400人	9月21日(日)
【新規】 山本耕平テノール リサイタル (共催：東京オペラシティ文化財団)	県内外で幅広く活躍する米子市出身のテノール山本耕平氏を中心に声楽コンサートを開催する。 入場料：(一般)3,000円 入場者：400人	9月27日(土)
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル (共催：米子市教育委員会)	舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡回する劇団四季のミュージカルを開催する。 入場料：無料 入場者：小学6年生を対象 会場：米子市公会堂	10月14日(火)
参加型事業		
第67回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会、とっとりコンベンションビューロー)	米子市及び近郊で活動する音楽愛好者による参加者の相互連携を密にするとともに音楽の普及を図るコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャンル・GAINA JAM)を開催する。会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子コンベンションセンター 入場料：一般500円、高校生以下無料(5コンサート共通券) 入場者数：2,500人	6月14日(土) 6月15日(日) 6月21日(土) 6月22日(日) 6月29日(日)
文化ホールでうたおう	童謡、唱歌、抒情歌、懐かしのメロディーなど参加者がみんなで楽しく歌える講座を実施する。その他移動わらべ館コンサートや特別講座も開講する。 懐かしのメロディーをうたう会(月曜コース) 童謡をみんなで歌う会(木曜コース) 参加費：各1,000円/年 どうようのおへや(チャイルドコース) 参加費：無料	各コース 通年 特別講座 令和8年3月1日(日)

参加型事業		
ダンス・フェス 1 ver. 17	ダンスの発表の場を提供するとともに団体間の相互交流を進めることにより、ダンス文化の振興と育成を図る。 入場料：各日 1,000円 入場者数：1,000人(2日間) 会場：米子市公会堂	令和8年2月 日程調整中
市民交流事業	文化ホールの活用促進、にぎわい創出を図る。 ①「多目的広場植栽活動 米子高校草花コース2年生連携」 ②「お仕事チャレンジ舞台体験」 ③「農と食のみやこ連携事業 ネギ来まつり、スイーツ通り」 ④「Yonagoマチノヒカリ☆連携事業 夏イルミネーション 冬イルミネーション点灯式」	①6月、11月 ②8月7日(木) ③10月18日(土) 10月19日(日) ④7月下旬～8月末 11月28日(金) 令和8年1月末まで
教育普及事業		
鷺見三郎顕彰事業 第33回米子ユース オーケストラ演奏会	米子市出身のヴァイオリン教育者鷺見三郎氏の功績を顕彰するため、学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し演奏会を開催、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動も実施する。 入場料：無料	令和8年 3月22日(日)
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣し、イベントを実施することでより幅広く音楽文化に触れていただく機会を提供する。	(日程調整中)
情報提供事業	文化ホール・公会堂・淀江文化センターなどの利用促進や事業のPRを図るためにホームページやSNSなどのWeb情報を随時更新するとともに3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行。友の会事業と相互に協力し充実強化を図る。	通年
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市淀江文化センター	10月4日(土)

連携事業		
「そこにある絶景 米子城 フォトギャラリーⅢ」 (連携：鳥取大学医学部附属 病院、米子市立山陰歴史館)	米子城のおひざ元である鳥取大学医学部附属病院において、楽しみながら米子城に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、同病院に設置してあるジオラマや米子城VRなどについて紹介する。 会場：鳥取大学医学部附属病院ギャラリー	5月2日(金)～ 5月29日(木)
「絶景の城 米子城フォト 展Ⅲ」 (連携：米子市立図書館、米 子市立山陰歴史館)	米子城城下町エリアにある米子市立図書館において、米子城～城下町に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、加茂川地蔵や加茂川まつり、まちなか観光案内所、米子城武者隊の取組などについて紹介する。 会場：米子市立図書館	9月5日(金)～ 9月28日(日)
受託事業		
米子城ガイドンス施設 展示業務 (連携：米子市立山陰歴史館)	米子城跡ガイドンス施設において、米子城跡に関する写真や資料の展示業務を行う。	年4回

令和7年度米子市淀江文化センター 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
さなめラララ♪すてーじ 桜奏 (共催：さなめラララ♪ すてーじ実行委員会)	季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽家の発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。 入場料：一般・大学生500円、高校生以下無料 入場者数：100人	4月6日(日)
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズ コンサート実行委員会)	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施する。 入場料等：調整中	5月24日(土)
星空コンサート (連携：音の絵本制作委員会・よなご星の会・ さなめラララ♪すてー じ実行委員会・米子市 児童文化センター)	家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、宮沢賢治「よだかの星」やお話の世界を音楽で表現する。晴天時には屋外で天体観測会を実施する。未就学児膝の上無料。 入場料：一般500円、高校生以下300円、ペア700円(当日各100円増) 入場者数：200人	7月26日(土)
ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～ (連携：特定非営利活動 法人こども未来ネット ワーク)	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画する。 入場料：高校生以上一般500円、0才から中学生300円 入場者数：200人	未定

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
参加型事業		
市民交流事業	①ロビー展示 ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。	通年
	②ランチタイムレコード 平日の昼間にレコードを鑑賞する機会の提供をする。	毎月1回
	③さなめ寿劇場 郷土芸能や寄席、無声映画などを鑑賞する場を提供する。	1月11日(日)
	④フォトコンテスト 写真展を通して淀江の魅力を再発見してもらう。	12月～3月期間内に予定
	⑤ゆめ講演会 淀江町青少年ゆめ基金を活用した講演会。	未定
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり 実行委員会・連携：米 子市児童文化センター)	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 入場者数：4,000人	10月19日(日)
学ぶ 楽しむ 淀江の歴史遺産講座 (共催：上淀白鳳の丘展示館)	淀江の歴史遺産講座を開催する。①講演会 ②ウォーク(講演会参加者を優先) 入場者数：70人	11月8日(土)または 11月29日(土)
東大人文・淀江プロジェクト歴史講演会 (連携：東大人文・淀江プロジェクト)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。 入場者数：60人	年3回程度
利用促進事業 開放舞台。	大ホール及びイベントホールでピアノを低料金で利用いただき、ホールの利用促進に繋げる。 入場者数：11人	年1回程度
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	調整中
米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (連携：米子高専・米子市美術館)	子どもたちを対象に科学や工作の教室を開催し、科学の不思議や面白さ、もの作りの楽しさを体験してもらう。 入場者数：50人	夏休み期間中
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市淀江文化センター	10月4日(土)

【補足資料】 モニタリングについて

モニタリングについて

1 モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないと認めるときは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

2 モニタリングの目的

(1) 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が施設の設置目的のためにどのような成果を上げたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ります。

(2) リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、施設における重大な事故、事故の予兆を見逃したり、指定管理者の運營業務や組織そのものが破綻し、施設の運営が継続できないといった状況やコスト削減による公共サービスの水準の低下、管理が不適切であったため行政コストが高くなるといった状況が発生するリスクを軽減します。

(3) 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し、公表します。

3 第三者評価

指定管理者による施設の管理運營業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について市が実施した調査・評価などのモニタリング結果について、より客観性を高めるため評価委員会等からモニタリングの結果について検証と評価をいただきます。

(別紙3)

文起第1064号-1

令和6年12月3日

(施設名) 米子市公会堂

(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団

(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和5年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

新型コロナウイルスの5類移行後に、以前と同規模での自主事業を開催したことは評価できる。貸館事業も件数、利用者ともに回復傾向にある。市民との連携事業も多数開催され好評である。

また、花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保つとともに、小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- 施設利用者も増えており、良質な企画をされている。
- 建物の老朽化がみられるところもあるが、職員の手による対応がなされている。
- 降雪時の除雪作業もできていた。
- 駐車場が少ないが、外部の駐車場と連携し不足の解消に努めておられる。

② 管理について

- 経費の削減に努めながら、美観を保つ努力もされている。
- 玄関前の花プランターの整備など、自然を感じられるよう努めている。
- 館内だけではなく、前庭なども美しく維持されている。

③ 事業について

- 利用者アンケートの結果も良好であり、問題ないとする。
- 新規の鑑賞事業も盛り込まれ興味深い。
- 前庭を利用したにぎやかな催しが増え、いい傾向である。
- 市民の文化芸術鑑賞、体験の機会の提供に大きく貢献している。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

- 市の中心部にある施設で多くの集客があることから、「災害時対応マニュアル」の早期作成をお願いしたい。
- 大ホールの楽屋にステージの様子が見られるモニターを設置してほしい。
- 予約から利用まで利用しやすいと聞いている。引き続き、利用しやすいシステムで運営してほしい。

【施設所管課】

- 良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、大規模な文化芸術公演の開催が可能であるという施設の特性を活かして催しの誘致活動を行い、多くの市民が良質な文化芸術に触れる環境を整えてほしい。

【第三者評価】

- ホールでの事業に併せて、前庭でイベントがあることはホールの事業主催者、前庭のイベント主催者にとってメリットが大きい。このような活動が増え、まちの賑わいづくりにつながることを期待する。

(別紙3)

文起第1064号-1
令和6年12月3日

(施設名) 米子市文化ホール
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和5年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

○令和5年度は新型コロナウイルスが第5類に移行し、規模縮小となっていた自主事業を従来の規模で開催し、地域の文化芸術事業の開催の機運を高めたことは評価できる。
○年々老朽化していく施設、設備の巡回点検を強化し、不具合に迅速に対処するなど、施設管理に対する取組も評価できる。市が掲げる「歩いて楽しいまちづくり」をテーマとしたイベント等を積極的に企画、実施していただきたい。

【第三者評価】

① 施設について

○和室の畳が替えられると安心して使用できる。
○オープンスペースの樹木は危険だったので、伐採されたことを評価する。

② 管理について

○不具合について迅速に対応しており、問題なしと考えられる。
○文化ホール利用者のための専用駐車場を増やしてほしい。
○身障者用の駐車スペースの利便性が悪い。
○館内が美しく管理されている。

③ 事業について

○利用者が戻りつつあり、良質な企画が行われていると思います。
○駅近のホールということで観光客の来館も多いとのこと。「文化ホールはこんなこともできます」というような発信(SNS等)をしてはどうだろうか。
○利用者アンケートの結果も良好である。
○県、各学校の事業が多く入っているため、利用予約が難しい。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

交通の利便性がよく稼働率の高い施設であることから、今後も利用者が安心して利用できるよう、適切な施設管理を継続していただきたい。

施設、設備の老朽化が進んでいるため、修繕、部品交換等が必要な箇所の確認など、日常の点検をより進めていただきたい。

【第三者評価】

○県外からの利用者も増えているため、文化情報の提供など、もっと広く情報発信してほしい。

○築年数がかなり経ち、きれいに維持はされているが、内部が暗く感じる。壁色の変更など改善できないだろうか。

(別紙3)
文起第1064号-1
令和6年12月3日

(施設名) 米子市淀江文化センター
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和5年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

淀江という立地を生かし地元を主とした企画・取組みが行われ、一定台数が駐車できる駐車場を保有し、車で来館しやすいという特徴を活かした子供向け、家族向けの事業を展開し、気軽に施設を利用できる事業が行なわれている点が評価できる。

さらに、敷地内の草刈り等の環境整備を職員で行い、老朽化した施設、設備の不具合に迅速に対応し、小規模な修繕については職員で実施するなど施設管理に対する取り組みも評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

○玄関アプローチの照明が改善された。

② 管理について

○不具合の対処を迅速に行っており問題ないとする。

○老朽化が進んでいるが、毎日の点検、整備が行き届いている。

③ 事業について

○施設の立地を活かし、工夫をされた自主事業が企画されている。

○積極的に広報活動が行われている。

○子ども向け事業が特徴的で、市民の文化鑑賞の機会提供に貢献している。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

引き続き適切な施設管理に努めるとともに、施設及び地域の特性を生かした企画や立地条件を生かした子供向け、家族向けのイベントなどに取組み、他館との差別化をいっそう明確にすることで施設の存在感を高めてほしい。上淀廃寺等の史跡を活用するなど、伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館と連動した企画等も今後期待したい。また地域の住民の文化交流の拠点となるよう、利用しやすい施設の運営に努めていただきたい。

【第三者評価】

○地域性のあるイベントや地元の芸術家のステージ、親子で他の染めるイベントはぜひ継続し、情報発信も増やしてほしい。

○積極的な企画でより一層集客を増やしてほしい。

○これまで以上に家族向けの自主事業を取り入れてほしい。